

気になる

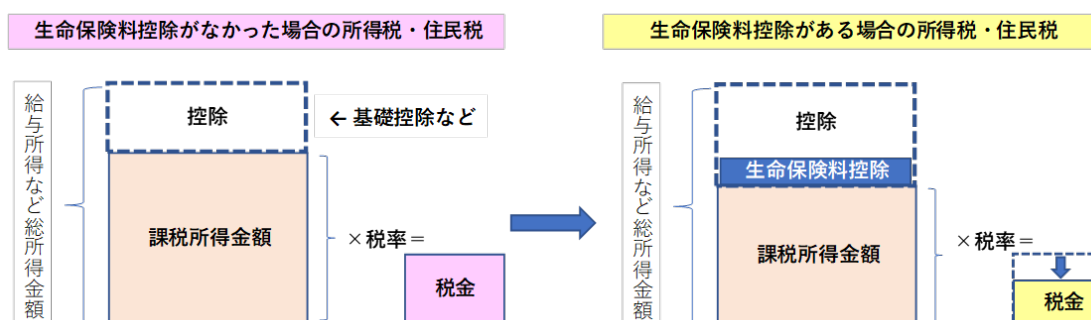
生命保険料控除をもらえなくうけるには？



これから年末にかけて、年末調整や、今年の税金を少しでも抑えたいということで、控除などの話題が気になる季節になってきますね。ということで、今月は生命保険料控除を取り上げます。

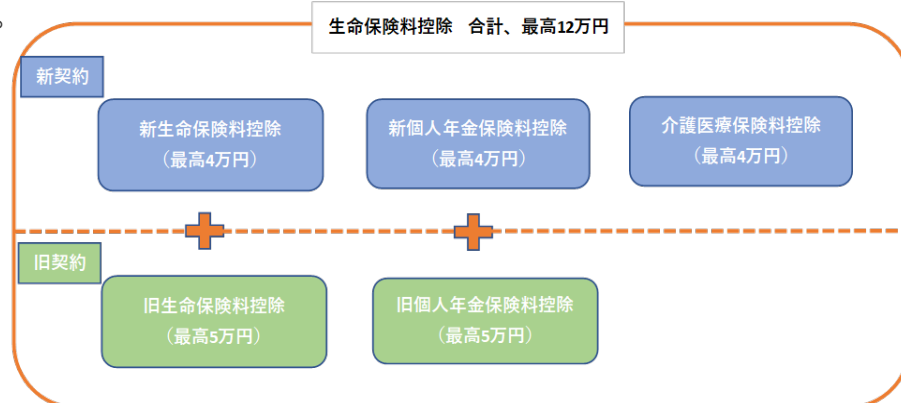
生命保険料控除

早いもので、お勤めの方は、勤務先から年末調整の書類を受取るシーズンが近づいてきました。その中に、「給与所得者の保険料控除申告書」があり、生命保険に加入している方は、それを記入、提出すれば、年末調整で、1年間に支払った保険料に応じて、所得税や住民税の計算から、控除できます。



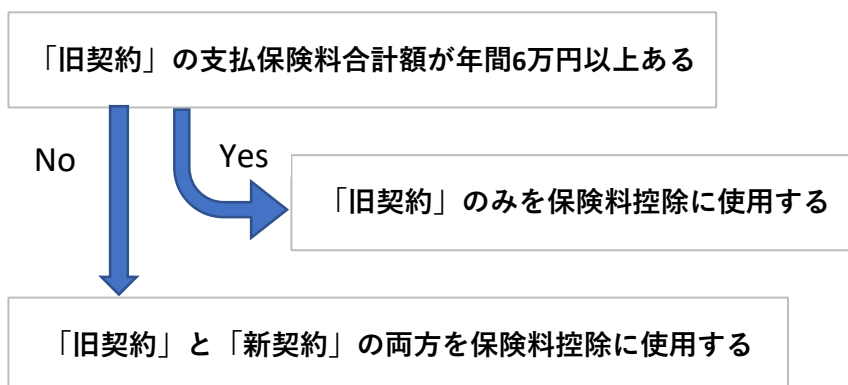
ただし、税制改正があったため、契約締結日によって異なり、平成23年（2011年）12月31日以前に締結された保険契約を「旧契約」、平成24年（2012年）1月1日以後に締結された保険契約を「新契約」として以下のようになっています。

一般の生命保険料控除、個人年金保険料控除において、「新契約」のみ、「旧契約」のみの方は、それぞれで控除金額を考えればいいので問題ないのです。しかし、新、旧の両方で契約がある方は、ちょっとややこしくなります。



新、旧、どちらもある場合

まず、一般の生命保険、個人年金保険、それぞれで「旧契約」、「新契約」ごとの年間支払保険料を合計します。



漏れなく、控除をうける

ひと手間加えることで、所得税、住民税ともに、もれなく控除を受ける事ができます。



株式会社 L&F
嶋田哲裕

日本酒の原料となる「米」＜後編＞

2号 (Vol.10 & 11) に渡りお話ししている、日本酒の原料となる「米」。後編は「削り」(精米歩合)について。

◆「精米歩合(せいまいぶあい)」って何？

食べるお米と同じで、削らない100%は「玄米」です。それを削って残った白米の割合(%)を「精米歩合」といい、ラベルにも記載してあります。つまり
玄米 - 磨いた割合 = 精米歩合 となります。

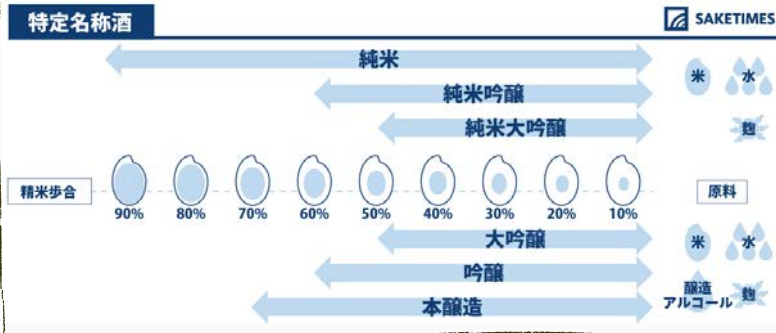
◆なぜ「削る」の？

酒米の表面にある栄養分(タンパク質・脂質・ミネラル等)は、酒造りには雑味になる場合があります。それらを削ることで取り除き、酒米の中にある旨味(心白)のみを使って、クリアで旨味のある酒を造るのです。

◆日本酒の種別(特定名称酒)

現在の日本酒は、精米歩合×原料を基準に、「吟醸酒」「本醸造酒」と分類されます(詳しくは、右上の図をご覧ください)。

例えば「原材料が、精米歩合60%以下の米・米麴・水のみ」の清酒は「純米吟醸」といいます。



特定名称酒 (SAKETAIMESより) ▲

◆なぜ「大吟醸」は高いの？

「大吟醸」は、半分以上磨いたお米から造られたお酒です。磨くほど値段が高くなるのは；

- ・より多くのお米が酒造りに必要
- ・多く磨くには高い技術が必要
- ・多く磨くと、造りの時により管理が必要

(お米が割れたら使えないので時間をかけて丁寧に削り、造りの温度管理も非常にデリケートなのです)

前編の「酒造好適米」と今回の「精米歩合」、いかがでしたか？おいしく・楽しく飲む上で、指針となるような情報になれば幸いです。



日本酒のラベル▶



代表

嶋田が選ぶ 今月の1本

今月のお酒は、1本ではなく、欲張りに4本セットです。

若干ミーハーですが、今年のNHK大河ドラマ「麒麟が来る」主人公の明智光秀にちなんで、光秀が治めていた京都・福知山の酒蔵(東和酒造)のお酒です。

コロナウイルス感染予防の影響で、いろいろなテレビ番組の収録が止まったり、延期したりで、このNHK大河も6月の途中から放送が休止になっていました。

それが、ようやく8月の末から再開となったわけですが、私が会員になっている「NPO法人蔵人応援団」のイベントで、「麒麟が来るまで待てない」ということで、酒蔵さんのコラボで、取り寄せたお酒セットです。「六歓」というお酒で、辛口なお酒です。イベントでは、家業を継いだ女性の杜氏さんが、酒造りを再開するまでの、ご苦労をなさったお話などをzoomで伺いながら、美味しいお酒を頂きました。

▲京都府・東和酒造の六歓飲みくらべ

◀蔵 NPO▶



編集後期

10月1日は、日本酒で乾杯しましたか？

写真(左)は、本文「日本酒のラベル」で使用した京都の玉川(木下酒造有限会社)のIce Breaker (QRコードは写真の右下)。毎年、このペンギンに惹かれ飲んでしまう。知識はあるに越したことはありませんが、こんなラベル飲み(ジャケ買い)も面白い出会いがあるかも？(葉)



株式会社 L&F

〒330-0064
埼玉県さいたま市浦和区
岸町4-17-101
TEL:048-762-9141
FAX:050-3588-2291

MAIL: info@fplf.co.jp
URL: https://www.fplf.co.jp

